

令和8年度漏水調査業務 設計大要

1. 目的

地表に現れない地下漏水の早期発見及び水管橋の点検

2. 調査概要

メーター、弁栓(止水栓、消火栓、空気弁、仕切弁)の音聴調査

配水管及び給水本管上の路面音聴調査

管路監視調査

水管橋点検

3. 調査条件

昼夜間調査 (3工区については夜間音聴調査を行う)

4. 調査延長

調査延長距離 657km 内訳:φ300mm以下の配水管及び給水本管

5. 調査項目

- ① 現場下見調査:657km
- ② 事前調査:50,563戸
- ③ 戸別音聴調査:74,940戸
- ④ 弁栓音聴調査:657km
- ⑤ 路面音聴調査(夜間):118km
- ⑥ 漏水確認調査:197km
- ⑦ 報告書作成:1式
- ⑧ 監視型調査機器設置:48箇所
- ⑨ 監視型感知巡回調査:816箇所 (監視期間270日)15日毎に巡回
- ⑩ 監視型データ処理解析:864箇所
- ⑪ 監視型調査機器撤去:48箇所
- ⑫ 水管橋点検工:61箇所
- ⑬ 水管橋報告書作成工:61箇所

※②～⑤の調査項目については、吹田市水道部で指定した時期、順序で調査を行うこと。

以上